

AC ディスク グラインダー

型番:KT-05

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

要確認

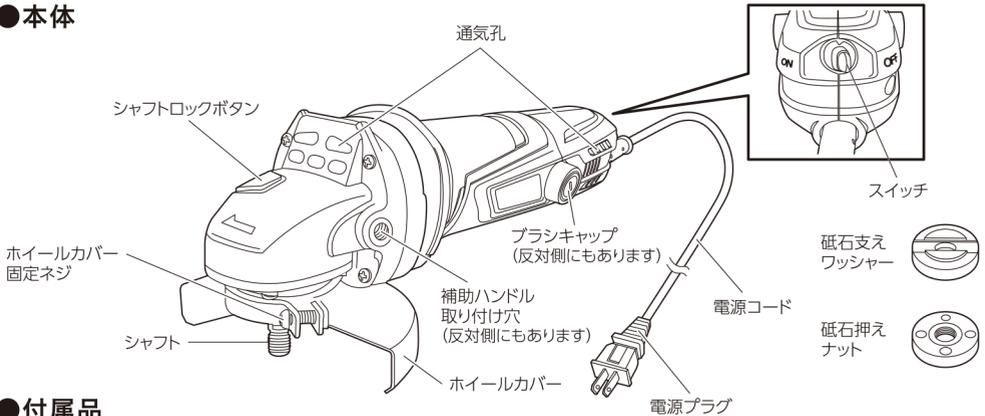
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

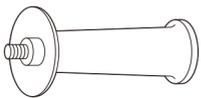
万一、不具合な点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。

※ホイールカバーの取り付け・取り外しにはドライバー⊕No.2が必要です。
市販のカップワイヤーブラシ・ベベルワイヤーブラシの取り付け・取り外しにはスパナが必要です。
セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。

●本体



●付属品



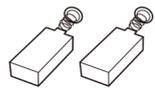
補助ハンドル×1



ディスクスパナ×1



鉄工用オフセット砥石×1



交換用カーボンブラシ×1セット

※交換時は必ず左右2個同時に交換してください。

回 二重絶縁 電気回路と使用者間を二重に絶縁した構造です。

お客様へ

本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

本製品について

用途

※先端工具は、用途に合わせてお買い求めください。

用途	先端工具	
鉄・青銅・アルミ鋳物などのバリ取り・溶接部の研削・サビ落としなど	鉄工用オフセット砥石	付属品
	オフセット砥石・フレキシブル砥石	市 販 品
塗装面の下地みがき・サビ/塗装落とし	サンディングディスク・カップワイヤーブラシ・ベベルワイヤーブラシ	
薄鉄板・トタンなどの切断	切断砥石(金属用)	
瓦・タイルなどの切断	切断砥石(非金属用)	
石材・コンクリートなどの切断	ダイヤモンドカッター・切断砥石(石材用)	

仕様

電 圧	AC100V	本体サイズ	約 長さ270×幅120×高さ103(mm)
周 波 数	50/60Hz	コード長	約1.8m
電 流	5.7A	質 量	約1.6kg(付属品除く)
定格消費電力	550W	定 格 時 間	30分
無負荷回転数	約10,500min ⁻¹		

<付属品:鉄工用オフセット砥石>

⚠ 警告

●付属の鉄工用オフセット砥石は研削用です。切断には使用できません。

砥石サイズ	外径φ100×厚さ6×穴径φ15(mm)	粒 度	36
最高回転数	13,500min ⁻¹	最高周速度	72m/s(4,300m/min)

※商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

電動工具を安全にお使いいただくために

※本項目は共通項目ですので、製品により内容が一致しない場合があります。

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。
 - 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。また、作業の妨げになる物は取り除いてください。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 作業場は十分明るくしてください。
 - ガソリン・シンナー・塗料・接着剤など引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
 - 濡れた所や湿気が多い所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)
3. 作業員以外を近づけないでください。
 - 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
4. 作業に適した服装で作業してください。
 - 作業をするときは保護メガネを着用してください。
 - 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。

お使いになる前に(続き)

- 軍手など巻き込まれる恐れのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。
- 作業音の大きい場合は、耳栓・耳覆い(イヤマフ)など防音保護具を着用してください。

5. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音などがなかったことを確認してから作業してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

6. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品やアタッチメント以外の物は使用しないでください。

また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

7. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、調整・取り付けに用いた工具が取り外されていることを確認してください。

8. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小型の電動工具やアタッチメントは大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

9. 無理な使用をしないでください。

- 安全に能率良く作業するため、電動工具の能力に合わせて作業してください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。

10. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電源プラグの抜き差しはしないでください。(感電の原因)
- 本製品の使用中に、身体をアース(接地)されている物(エアコンの室外機や金属製の支柱など)に接触させないでください。(感電の原因)

11. 通気孔をふさがないでください。

- 本製品の通気孔は本体を冷やすために必要ですので、布などで覆ってふさがないでください。(火災・故障の原因)

12. 使用電源は必ず家庭用 AC100V電源を使用してください。

- 200V用電源に接続して使用しないでください。(火災・故障の原因)
- 発電機やインバータ電源・DC電源・仮設電源での使用はしないでください。
(火災・故障の原因)

13. コードなどの取り扱いに注意してください。

- 使用する前に、必ず電源コード・電源プラグを点検してください。無理に引っ張ったり挟んだりしないでください。また、コードを高熱の物・油や角のものがった所に近づけないでください。(火災・感電・故障の原因)
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って抜き差ししてください。(火災・故障の原因)
- 作業者以外は本製品やコードに触れさせないでください。
- 感電防止のため、漏電遮断器の設置をお勧めします。

14. 不意な始動はさけてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
- 本製品を移動する場合や付属品を交換するときは、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 使用しない場合・作動すると危険な場合・停電のときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

15. 材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力などで固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

16. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。(ケガの原因)

17. 作動している状態のまま放置しないでください。

18. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。

- 高所作業のときにコードを引っ掛けたりした場合、事故・ケガの原因となります。

19. 油断せず、十分注意して使用してください。

- 本製品を使用する場合は、取扱方法・作業の仕方・周りの状況などに十分注意して慎重に使用してください。
- 疲れていたり、体調のすぐれないときは使用しないでください。
- 長時間の連続作業は疲労による事故の原因となります。

お使いになる前に(続き)

20. ヤケドに注意してください。

- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

21. 定期的に点検してください。

- 電源プラグ・通気孔にほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)

22. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

23. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

24. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて本製品の使用を中止し、お買い上げの販売店にお申しつけください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。

また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 延長コードを使用する場合

- 延長コードが必要な場合は、定格電流が15A以上の物を使用してください。(最大20mまで)
- ドラム式の延長コードを使用する場合は、発熱による電圧降下や火災事故を防止するため、コードは全て引き出して使用してください。
- 使用する延長コードの取扱説明書・注意事項などをよく読み正しく使用してください。

2. 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。

- 長時間の連続使用はしないでください。(故障・破損の原因)

3. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(ヤケドの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(ケガの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 安全に能率よく作業するために刃物類は常にお手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。

お使いになる前に(続き)

本製品を安全にお使いいただくために



1. 使用前にシャフトロックが完全に外れていることを確認してください。
 - 回転中もシャフトロックボタンを押さないでください。
2. 使用前に必ず人のいない方向へ向け、無負荷で試運転を行ってください。
 - 試運転の時間は
 - 初めて使用するとき・砥石を交換したとき…3分以上
 - その日の作業ははじめのとき …1分以上
3. 先端工具は、必ず本製品に合うものを使用してください。
 - 使用する砥石は正規の寸法で、本製品の最高使用回転数・周速度以上の砥石を取り付けてください。(ケガ・砥石の破損の原因)
4. 砥石は正しい使用面を使用してください。
 - 間違った使用方法ですと、ケガ・砥石の破損の原因になります。
 - オフセット砥石は側面や上面では研削しないでください。
5. 砥石にひびや割れがないことを確認してから使用してください。
6. 使用中、本体が切削粉で汚れた場合はこまめに取り除いてください。
7. 先端工具交換のときは取り付け面・シャフト・砥石支えワッシャーなどにたまった切削粉を拭き取ってください。切削粉などが原因で締め付け・固定が不十分になる場合があります。
8. 先端工具・ホイールカバーの取り付けは確実に行ってください。
 - 取り付けのときは取扱説明書に従い確実に取り付けられているか確認のうえ使用してください。
9. 砥石支えワッシャー・砥石押えナットの取り付け方向に注意してください。
10. チップソー・丸のご刃など、指定以外の先端工具は使用しないでください。
11. 使用中は本体を確実に保持してください。
 - 逆さに向けて使用したり、本体をバイスなどで固定したりしないでください。
12. 水や研削液などをかけて使用しないでください。(感電の原因)
13. 斜め切り・ジグザグ切断などはしないでください。
14. 使用中は、砥石などの先端工具・回転部・切削粉などに顔や手などを近づけないでください。(ケガの原因)

15. 切断砥石を使用する場合は、必ず別売の切断砥石専用のホイールカバーを取り付けてください。

- 切断用ホイールカバー以外のホイールカバーでは、先端工具が破損したときにケガの原因になります。

16. 切削粉は火花となって飛散します。引火・爆発の恐れがある場所では絶対に使用しないでください。

- 切削粉(火花)を直接手肌などにあてないようにしてください。

注意

1. 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
2. 新しい先端工具を取り付けて、初めてスイッチを入れるときは、砥石の正面位置から必ず一時身体を避けてください。
 - 先端工具が破損したとき、ケガの原因になります。
3. 無理に先端工具を加工物に押し付けしないでください。
4. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
5. 常温(0~40℃)で使用してください。

注

- モーターの特性上、使用中に通気孔内部から火花が見えることがありますが故障ではありません。

使用前の準備

ホイールカバーの取り付け・取り外し

⚠ 警告

- ホイールカバーの取り付け・取り外し・調整のときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

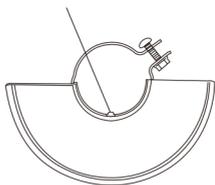
- 使用前に必ず機体にホイールカバーがしっかりと固定されていることを確認してください。ホイールカバーがゆるんだ状態での使用は非常に危険です。

◇ 注

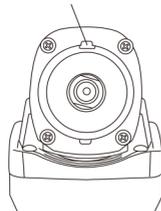
- ホイールカバーの取り付け・取り外し・調整にはドライバー⊕No.2が必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。
- 本製品は、ホイールカバーを取り付けた状態で梱包されています。

1. ホイールカバー凸部と機体側の取付凹部を合わせて、ホイールカバーを取り付けてください。
※ホイールカバーが斜めにならないようしっかり奥まで押し込んでください。

ホイールカバー凸部

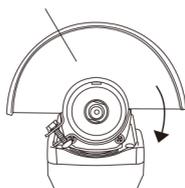


取付凹部



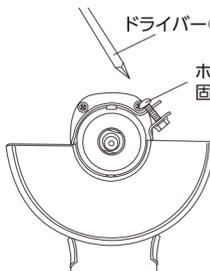
2. 下図のようにホイールカバーを回して、下図のようにホイールカバー固定ネジをお手持ちのドライバー⊕No.2で締め付けてしっかり固定してください。
また、ホイールカバーの角度は作業に合わせて調整してください。
※取り外しは、取り付けと逆の手順で行ってください。

ホイールカバー



ドライバー⊕No.2

ホイールカバー
固定ネジ

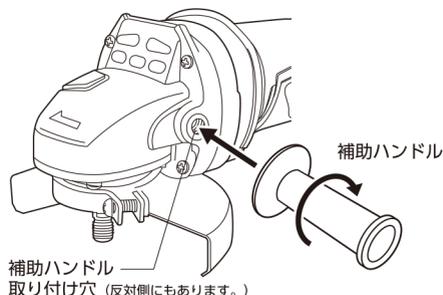


補助ハンドルの取り付け

- 補助ハンドルを取り付けると両手でしっかり保持することができます。用途に応じて使用してください。

取り付け方

- 本体にある左右どちらかの取り付け穴に最後までしっかりねじ込んでください。



先端工具を取り付ける前にお読みください。

- 先端工具を取り付けるときは、砥石押えナット・砥石支えワッシャーの向きに十分注意してください。取り付ける先端工具によって向きや使用の有無が異なりますので本書を良く読み、理解したうえで取り付けてください。
- 取り付け・取り外しのときは、必ずスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。
- シャフトロックボタンは、押したままディスクスパナで回しますと固定される位置があります。そこから確実に締めてください。

【付属品】先端工具の取り付け

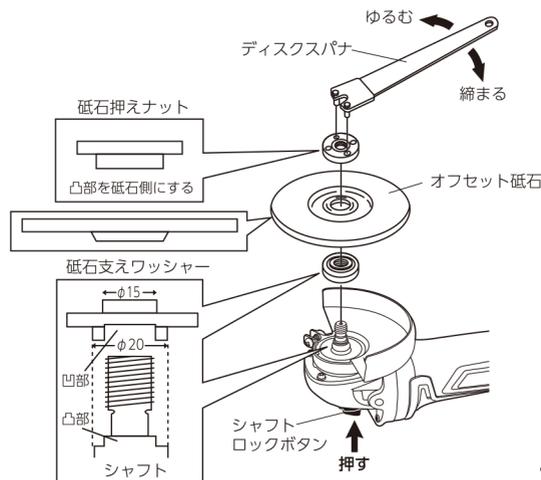
【付属品】オフセット砥石100mm

警告

- 市販のオフセット砥石を使用する場合は外径 $\phi 100\text{mm}$ ・厚さ 6mm 以下・穴径 $\phi 15\text{mm}$ ・最高使用周速度 72m/s ($4,300\text{m/min}$)以上の仕様の物を使用してください。

1. シャフトの凸部に、砥石支えワッシャーの凹部($\phi 20\text{mm}$ 側)をはめ込み、右のイラストのようにオフセット砥石・砥石押えナットをセットします。
2. シャフトロックボタンを押しながら、ディスクスパナで確実に締めてください。

※シャフトロックボタンは、押したままディスクスパナで回しますと固定される位置があります。そこから確実に締めてください。

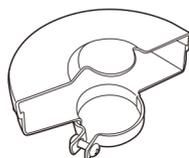


使用前の準備(続き)

【市販品】先端工具の取り付け

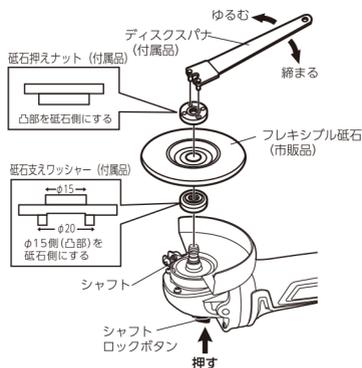
⚠ 警告

- 使用する先端工具の取扱説明書・注意などを十分理解したうえで使用してください。
 - 使用する砥石は正規の寸法で、本製品の最高使用回転数・周速度以上の仕様の物を取り付けてください。(ケガ・砥石の破損の原因)
 - チップソー・丸のこ刃など、指定以外の先端工具は使用しないでください。
 - 砥石は外径φ100～106mm・穴径φ15mmの物を使用してください。
 - 切断中は刃先に無理な力をかけないでください。曲線切りなどの無理な使用は破損・ケガの原因となります。
 - ディスクに無理な力をかけたり、曲線切りや、保持が不安定な場合、加工物のかけらが飛んだり、ディスクグラインダーがはじかれる恐れがあります。
 - 切断用先端工具(切断砥石など)を使用する場合は、必ず切断用ホイールカバー(別売品)を使用してください。
- ※切断用ホイールカバーのお買い求めは、購入店にてお問い合わせください。
- 切断用ホイールカバー以外のホイールカバーでは、先端工具が破損したときにケガの原因になります。



【市販品】フレキシブル砥石(弾性砥石)100mm

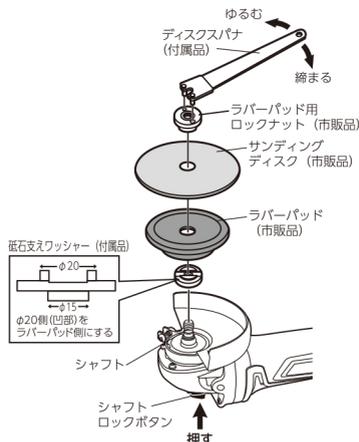
- 砥石が柔軟性をもっているため、作業中の衝撃が少なく、重研削と仕上げの中間仕上げに適しています。



【市販品】サンディングディスク100mm

⚠ 警告

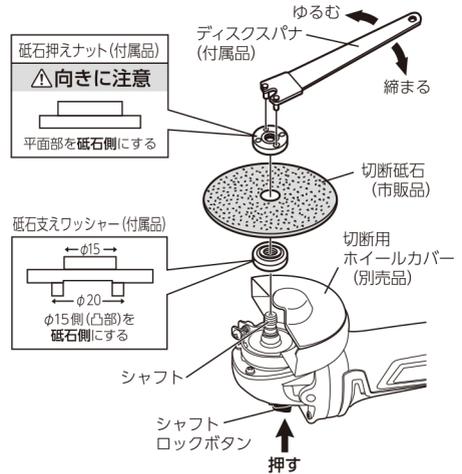
- サンディングディスクを使用するときは、必ず市販の「サンディングディスク用ラバーパッド」と「専用ロックナット」を使用してください。
- ラバーパッドは市販のマキタ用をお買い求めください。ラバーパッド用ロックナットは市販のラバーパッドに付属されています。



【市販品】切断砥石100mm/106mm

警告

- 必ず別売の切断用ホイールカバーを使用してください。
- 回転方向がある物を取り付ける場合は、本製品に表示されている矢印と切断砥石に表示されている矢印の方向を合わせてください。



【市販品】ダイヤモンドカッター100mm/105mm (穴径φ20mm)

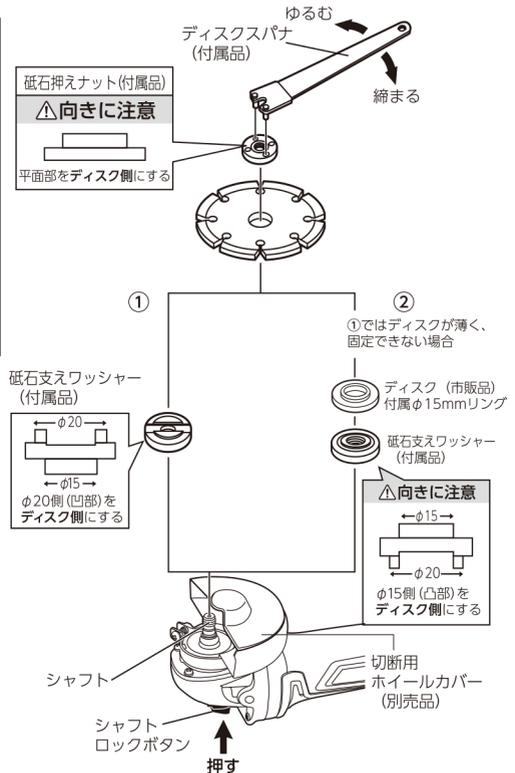
警告

- 必ず別売の切断用ホイールカバーを使用してください。
- ディスクを取り付けるときは、本製品に表示されている矢印とディスクに表示されている矢印の方向を合わせてください。
- 1回の切り込み量は5mm以下にしてください。無理に力をかけるとモーター焼損の原因になります。
- 穴径をよく確認して使用してください。

- ディスクが薄く、取り付け・固定ができない場合があります。

その場合、ダイヤモンドカッターに付属のφ15mmリングを右の図②のように取り付けてください。(リングがなく固定できない場合は使用しないでください。)

そのとき、砥石支えワッシャーはφ15mmリングを使用しないとき(図①)と逆向きになりますので注意してください。

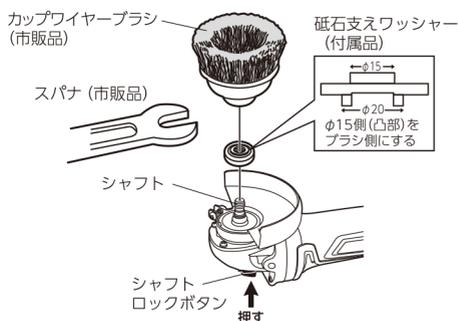


使用前の準備 (続き)

【市販品】カップワイヤーブラシ75mm



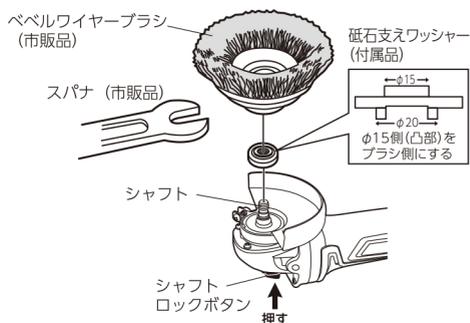
- カップワイヤーブラシの取り付け・取り外しにはスパナが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。カップワイヤーブラシの形状によっては薄口スパナが必要な場合があります。
- 砥石支えワッシャーを必ず使用してください。使用せずに取り付けて作業しますと、固く締まり、取り外しできなくなる場合があります。



【市販品】ベベルワイヤーブラシ85mm



- ベベルワイヤーブラシの取り付け・取り外しにはスパナが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。ベベルワイヤーブラシの形状によっては薄口スパナが必要な場合があります。
- 砥石支えワッシャーを必ず使用してください。使用せずに取り付けて作業しますと、固く締まり、取り外しできなくなる場合があります。

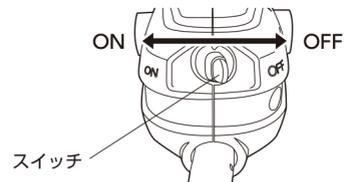


スイッチ操作について

⚠ 警告

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていること・シャフトロックが完全に外れていることを確認してください。
- 加工物や作業台のうえに置いた状態でスイッチ操作をしないでください。加工物などをキズつけたり、先端工具の破損の原因になります。

1. スイッチレバーを左側に倒すと「ON」
2. スイッチレバーを右側に倒すと「OFF」



作業を行う前の確認

電源プラグをコンセントに差し込む前に確認してください。

1. 使用電源を確かめてください。

- 必ず本製品に表示されている電圧（AC100V）で使用してください。

2. 漏電遮断器が設置されている電源をお勧めします。

- 本製品は二重絶縁構造ですが、万一の感電防止のため、漏電遮断器が設置されている電源に接続することをお勧めします。

3. スイッチが切れていることを確認してください。

- 不意に始動すると危険な場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

4. 先端工具を確認してください。

- 先端工具にひび割れ・欠け・ゆがみなどの異常がないことを確認してください。
- ダイヤモンドカッターなど回転方向がある先端工具を取り付けるときは、本製品についている矢印と先端工具についている矢印の方向を合わせてください。
- 砥石の外径が60mmくらいまで摩耗している場合は、新しい物と交換してください。

5. シャフトロックが完全に外れていることを確認してください。

6. 騒音に注意してください。

- 法令および各都道府県などの条件で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないよう状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

7. 調整や取り付けに使用した工具類が取り外されていることを確認してください。

- 工具が取り外されていないと、故障や思わぬ事故の原因となります。

8. 使用前ごとに必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。

- スイッチを入れるときは、台や加工物などに接触していないことを確認してください。
- 初めて使用するとき・先端工具を交換したときは、3分以上行ってください。

使い方

作業方法(付属品)

⚠ 注意

- 使用後はスイッチを切って、先端工具の回転が完全に止まってから本体を置いてください。また、切削粉やごみの多い所に置くと、研削粉やごみを吸い込むことがありますので注意してください。
- 先端工具を回転が落ちるほど強く加工物に押し付けしないでください。作業効率が落ちるばかりか、本体・先端工具の寿命を縮めます。
- 水や研削液などをかけて使用しないでください。(感電の原因)
- 本製品は短時間の使用を前提に設計されています。長時間の連続作業はしないでください。(故障・破損の原因) 1回の使用ごとに1時間以上冷ましてください。

1. 回転部分を加工物や身体から離し、スイッチを入れてください。
2. 回転が完全に上昇し、安定したことを確認してから作業を開始してください。
3. 使用後はスイッチを切って、先端工具の回転が完全に止まってから本体を置いてください。

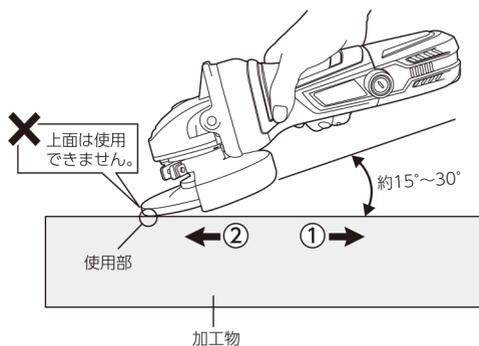
オフセット砥石

⚠ 警告

- オフセット砥石の全面を加工物にあてたり、加工物に垂直にあてたりしないでください。(ケガ・故障・砥石破損の原因)

- オフセット砥石は、約 15° ~ 30° 傾けて、右図のように研削してください。

※新しいオフセット砥石は後方(①の方向)に引いて使用してください。前方(②の方向)に押しすと加工物に食い込むことがあります。砥石の周囲の角が少し摩耗すると前に押ししても使用できます。



お手入れ

お手入れと保管

警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- 故障・異常時はただちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、本製品の使用を中止してお買い上げの販売店にお申しつください。

砥石の点検

- 砥石の外径が60mmくらいまで摩耗している場合は、早めに新しい物と交換してください。

カーボンブラシの点検

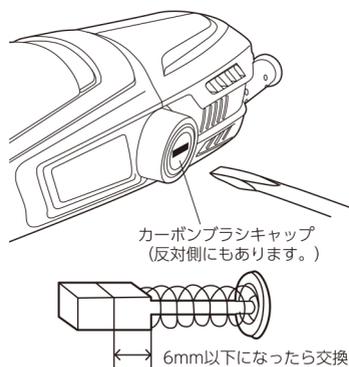
注

- カーボンブラシは2個で1組です。取り替える場合は必ず2個同時に交換してください。
- 必ず本製品専用のカーボンブラシを使用してください。
- カーボンブラシの取り替えにはΦドライバーなどが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。
- カーボンブラシは定期的に取り外して点検してください。

本製品のモーター部にはカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシは消耗品です。スイッチを入れても作動・回転しない場合、カーボンブラシの摩耗限度を超えたことによる場合があります。カーボンブラシの長さが6mm以下になりましたら左右同時に交換してください。

1. カーボンブラシキャップをお手持ちのΦドライバーなどで取り外し、中のカーボンブラシを取り外してください。(2箇所)
 2. カーボンブラシの長さが6mm以下に摩耗していれば交換してください。
 3. カーボンブラシをチェックした後は、元のようにセットし、カーボンブラシキャップをしっかりと取り付けてください。
- ※ 交換用カーボンブラシのお買い求めは下記の品名で販売店へお問い合わせください。

- ・ ACディスクグラインダー KT-05交換用カーボンブラシ (2ヶ入1セット)



お手入れ (続き)

各種ネジの点検

- 各種ネジにゆるみがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるネジがありましたらしっかりと締めなおしてください。

清掃

- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(破損・故障の原因)
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

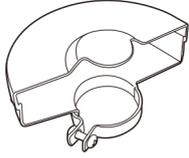
保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所や、カギのかかる所にきちんと保管してください。

お買い上げの後に

別売品のご紹介

- 別売品のお取り扱いにつきましては、本製品ご購入の販売店にてお買い求め・ご注文をお願いします。ご注文の際は、下記の「品名・JANコード」をお伝えください。

品名	ディスクグラインダー100mm用 切断砥石カバー No.100A
JANコード	4907052 552883
	

お買い上げの後に

保証書

販売証明書が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	AC ディスクグラインダー			お買い上げ日	年 月 日
型式	KT-05	JAN コード	4549509 236757	保証期間	お買い上げ日より6ヶ月
販売店	販売証明書を 添付してください。				

販売元：株式会社カインズ

保証規定

1. 本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などは適用外となります。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障および損傷。
 - 家庭用以外(例：業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き替えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。

■お客様相談窓口における個人情報の取り扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

■販売元 株式会社 カインズ

【総合お問い合わせ先】 0120-87-7111

MADE IN CHINA



■輸入元 株式会社 高儀

【使用方法のお問い合わせ窓口】 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日祝および弊社休日を除く)

修理(見積り含む)および別売品などの購入は、お買い上げの販売店にご依頼ください。上記相談窓口では直接対応はできません。あらかじめご了承ください。